

子供輝く

@TOKYO

子供輝く@学校プロジェクト

矢口小の9月は子供も大人も
みんなでエール月間に取り組もう



【エール月間9、10、11、12】4年生「水道キャラバン」など体験学習 他(9月22日)



4年生「水道キャラバン」の様子



作業に集中状態の5年生の様子

今週4年生は、体験型学習を続けております。

昨日は出張プラネタリウムを学校に来ていただき、体育館にドーム型の巨大バルーンの中を設置して、天体学習をしました。ちょうど昨日は、中秋の名月でしたから、タイミングがとても良かったです。4年生の子どもたちは、夜に月を観察したでしょうか。

今日は水道局の方々に来ていただき、「水道キャラバン」という学習をしました。写真のように理科室にスクリーンを設置し、バーチャル画面で上水道・下水道の「水の旅」を体験しました。興味をもって、静かに学んでいる4年生の子どもたちに「エール(9)」を送ります。

取組の様子をホームページでたくさん紹介し、読んでくださった方々からも多くのエールをいただきました。

東京都の「エールウィーク」を広げて、
「矢口小エール月間」とし、児童・保護者・地域・
教員みんなで、よさを褒め合う九月にしました。

- ◎エールウィークの趣旨を校長が全校朝会で講話し、教員から児童だけでなく、児童相互、児童と保護者、児童から教員、児童から地域、地域から学校や児童・PTA へと「エールの輪」が学区域内を包み込むような「エール月間」になるように取り組みました。
- ◎学校の誇りとし、合い言葉にしている「あいさつ日本一」について、交通安全運動で登校時に道に立ってくださった保護者の方々から、「子供たちのあいさつが、以前よりも断然良くなって、本当に気持ちよかった」と、校長に直接伝えにきてくださいました。
- ◎学校生活の中でも、児童同士の励まし合いが多く見られるようになりました。
- ◎保護者の児童への健康管理もより行き届き、欠席数は、ほぼ0に近づいています。

大田区立矢口小学校